

# 中村三奈子さんをさがす会会報



平成20年7月発行

第15号

中村三奈子さんをさがす会

代表

金井 英雄

090-4279-4724

[mina1998-tuyukus@m2.nct9.ne.jp](mailto:mina1998-tuyukus@m2.nct9.ne.jp)

<http://soiga.com/minako/>

<http://www2.nct9.ne.jp/murasaki-tuyukus/>

振替口座 郵便局「中村三奈子さんをさがす会」00510-1-80532

さがし続けて10年

集会を終えて

去る5月17日、長岡、川崎コミュニティセンターにおいて、「中村三奈子さんをさがす会集会」を開催しましたところ、多数お集まりいただき感謝申し上げます。

集会でもお話しさせてもらいましたが、残念ながら、4月6日で、三奈子さんが失踪してから10年が経ってしまいました。

母、クニさんの、「私にとっては、あっという間の10年でしたが、三奈子にとっては、長い10年だったと思います。」という言葉聞いた時、万感胸に迫るものがありました。

幹事会等でも、時々、「三奈子さんから何の連絡もないのはなぜ？」と話し合われることがありますが、まさに謎の失踪というしかありません。長い年月が経ちました、絶対に風化させてはならないというのが、会としての考えです。

幸い、「中村三奈子さんをさがす会」には、皆様方のような強い協力者がついていてくださいます。何かあったときには、いつでも動ける組織体制が出来ていることを大変喜んでおります。今後とも、変わらぬご支援ご協力よろしく願いいたします。

つぎは、「さがす会集会」ではなく、「中村三奈子さんと再会の会」になることを切に願っております。  
「さがす会」代表 金井 英雄

## 5月17日の集会から

金井代表の挨拶に続いて、AVソニックの吉田さん自らが手がけてくださったDVDの放映。それは、この一年間の活動内容を振り返ったものでした。

はじめに、10年前の三奈子さんが大きく映し出され、その後、時計の針が、失踪以来、足早に過ぎた10年の時を刻み、そこに、お母さんの、「三奈子・・・」という呼びかけ、すばらしい映像に参会者の全員がぐっと引き込まれていきました。

続いて、失踪してから今までの経過、この3月の韓国訪問、4月の新潟飛行場でのチラシ配りなどが鮮明に映し出され、お母さんの苦労や思い、会が一丸となって取り組んでいる様子が、場面からも伝わってきました。(DVDは事務局にあります。いつでもご活用ください。)

## 講演 特定失踪者問題調査会 専務理事 真鍋貞樹様

<真鍋様には、集会時にはいつも参加していただき、ご相談やらお話を聞かせていただいております>

3月の中旬には情報をもとに訪韓したが残念な結果となった。しかし、大使館の方々をはじめ、韓国人の仲間からの大きな支援、サポートも広がってきている。三奈子さん失踪時の関係者は必ず長岡にいるはずだ。しかも、複数ではないだろうか。三奈子さんを連れて行き、チケットを買った人物をさがしあてる協力をお願いしたい。

拉致救出のための運動の現状は停滞気味。2003年9月17日の結果、拉致被害者5人が帰って以来進展が見られない。それ以降の状況をどう変えていくか。内部で議論を重ねて、方向を考え、示していかなければならない。また、拉致被害者の全員を救出していくための方法論を考えていきたい。

北朝鮮に対しては、待つのみではいけない。風船にメッセージをつけて北朝鮮に向けて飛ばすなど個々の考えた方法で行動を起こし、拉致被害者を一刻も早く取り戻すという強い思いを見せていかなければならない。



### ● 今後の活動と課題

- ・ 韓国からの情報収集を進めていくには
- ・ 他の特定失踪者の皆さんとの連携や情報交換
- ・ 失踪当時の情報再収集

## 三奈子とともに 미나코에 닿아

三奈子が突然いなくなってもう10年。三奈子が何処にいてもきっと元気であると信じています。韓国にいると思い、韓国へは10回ほど行きました。何時行っても韓国の方たちからは、真剣に対応していただき感謝をしています。しかし、三奈子の情報がつかめず悲しい思いで帰って来ます。私は、周囲の方たちに支えられ、何とか大丈夫ですが、三奈子がどうしているかとても心配です。どうか元気である事を知らせてね。待っています。어머니